

ペットフード

飼い主も気軽に口に

加戸米販 15種の国産穀物使用

穀類の総合加工メーカーの加戸米販(富士市、加戸恒久社長)は、飼い主も食べられる高級ペットフードを開発した。十五種類の国産穀物を使用した。添加物や油を使っていないため、飼い主も気軽に口にできる。ミネラル分をバランス良くと



穀物に圧力を加え、スナック菓子のような製品に仕上げた

ることができると、愛犬の体調を管理しながらともに食生活を楽しめる商品として売り込む。「お米屋さんを作ったペットフード」は、発芽玄米や黒米など国産穀物を十五種類使った。原料となる穀物に圧力を加え、スナック菓子のように

な製品に仕上げている。室内で飼われる犬などは運動不足になりがちと見て、愛犬のダイエットや健康を意識する飼い主に需要があると見る。犬の健康に配慮した商品にしたため、濃い味付けに慣れた犬が食べにくい場合もあるが、飼い主がともに食べれば犬が口に入れやすいという。他のペットフードに少しずつ混ぜて、慣れさせることも可能としている。商品は小型犬用の小粒と中・大型犬用の大粒の二種類。ともに価格は百

滞在時間別

静岡市は、来県者の滞在時間別に目的地までの所要時間や交通機関を載せた四種類のリーフレットⅡ写真Ⅱを作製した。六月四日に開港する静岡空港の利用客を市内の観光名所に呼び込む。空港を利用して初めて来県する観光客に配慮して、施設の入場料金や交通

入りで千二百六十円(税込み)。百入りがある五袋入ったお徳用商品も用意した。犬の遊び場がある高速道路のサービスエリアや犬の美容室などで販売する。動物病院向けに試供品として使えるよう、十粒ずつに分けた商品も販売する。

静岡 駿倉 田